

河合小だより NO.5 2022.9.13



福寿草

<学校の教育目標>

自分から動き 仲間とともに 高め合う子

～ 河合っ子 から 河合びと ～

自分から

レベルアップ

仲間とともに

ふるさと河合の魅力を学ぶことを通して 校長 渡邊 稔

私事ですが、「天生の森と止利仏師」展を、見に行きました。

初日は、安達康重さんの止利仏師伝説の講演と田口理子さんの紙芝居実演もありました。止利仏師の生誕については、確証たる史実はありませんが、伝説に関わる史跡やその名残を感じさせる地名が河合に残っています。古代のロマンに思いを馳せる一時でした。

今年、河合小学校では、

- 河合っ子座公演にて、1・2年生が止利仏師伝説を民話劇にして、演じます。
- 全校遠足で、止利仏師伝説の地である「月ヶ瀬」を訪れます。
- 6年生の修学旅行で、止利仏師作の法隆寺釈迦三尊像を見学します。

止利が幼い頃、天生で過ごし、都へ行き止利仏師（鞍作止利）となり、やがて国宝となる仏像をつくりあげることになると想像しただけで、心が躍ります。

河合には、止利仏師以外にも、河合の魅力発信のために、挑戦・努力をしている人がみえます。

山中和紙継承の努力、雪を有効活用しようとする挑戦、自然を活かした農業や事業の挑戦、地歌舞伎振興の努力、飛騨河合匠太鼓を立ち上げた挑戦、天生の自然を守ろうとする努力、学校を核として地域を活性化しようとする挑戦（河合っ子マルシェ等）……

挑戦・努力の結果や過程も魅力的ですが、それを行っている人も、たいへん魅力的です。

河合小学校では、SOUZOU 学と称して、生活科や総合的な学習・教科等の中で、ふるさと学習を行っています。その学習のねらいは、ふるさとの「もの」や「こと」にふれ、「ひと」の願いや生き方を知り、夢や誇りをもつことです。さらに、自分からふるさとへの夢や誇りを発信できる子になることです。この成長過程を「河合っ子」から「河合びと」へと定義し、系統立てて継続的な働きかけを行っています。



9/8「河合のことを知るクラブ」にて、願教寺を見学させていただきました。

今年も、飛騨市河合町歌舞伎保存会の定期公演が行われます。

役者として、小学校で地歌舞伎を学んだ中学生も参加しています。夜、角川体育館にて、セリフを必死になって覚えています。小学校でのふるさと学習の経験が、生きていと感じます。

ふるさとへの夢や誇りを発信できるようにするためには、継続的に地域の方々と接し、学ぶことが必要です。今後とも、河合小学校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

10月の行事予定

日	曜	校 内 行 事	バス
1	土	PTA 授業参観、本物体験 ※児童は弁当持参	14:45
2	日		
3	月		15:05
4	火	歌舞伎教室（5・6年）	15:45
5	水	歌舞伎教室（5・6年）	15:05
6	木	遠足（雨天決行、弁当持参）	15:05
7	金	前期終業式	15:45
8	土		
9	日		
10	月	スポーツの日	
11	火	後期始業式 第5期スタート	15:45
12	水		15:05
13	木	クラブ（3～6年）	15:45
14	金	古川小との交流会（全校）	15:45
15	土		
16	日		
17	月	飛騨市教育委員会学校訪問	15:05
18	火		15:45
19	水	ホッパサポロ ワライ食育（全校） SC来校	15:05
20	木		15:45
21	金		15:45
22	土		
23	日		
24	月	市教育研究会 ※給食あり	13:05
25	火		15:45
26	水	飛騨市音楽会ホール（全校）	15:05
27	木	飛騨市音楽会（全校）	13:30
28	金	口座振替日	15:45
29	土		
30	日		
31	月		15:05

11月の行事予定

12	土	河合っ子座公演（14:00 下校予定）
14	月	振替休業日
15	火	第6期スタート
17	木	歯科健診、就学時健診（15:05 下校）
19	土	PTA 資源回収（拠点回収）
24	木	PTA 環境整備作業（15 時頃から）
25	金	社会見学（4年生）

河合っ子マルシェ、薬草フェスティバルで大活躍！



「自分から」主体的に学ぶ 防災学習

地震を想定して「命を守る訓練」を実施しました。今回は放送機器が壊れて使えないという想定で行いましたが、全校児童が冷静かつ速やかに避難することができました。

その後、5・6年生の児童が、防災について専門家に教わったり自分たちで調べたりしたことを、後輩たちに教えました。建物の中にある危険箇所や身を守るための正しい姿勢等について、タブレットを使ったり実技を取り入れたりして、わかりやすく指導しました。

大変質の高い内容でしたが、5・6年生が準備に費やしたのはたったの1時間です。児童が防災を自分事と捉え、常日頃「自分から」主体的に学んでいるからこそ、短時間で最高の準備ができたのだと思います。



河合の豊かな自然に親しみました！ ～ morinos(モリノス)の出前授業～

美濃市にある森林総合センター（通称「morinos」）の方が、木育（もくいく）の出前授業をしてくださいました。

体験内容は、「紐切り式火起こし」と学校周辺にある草花の色や形をハンカチに染め付ける「叩き染め」です。児童は仲間と呼吸を合わせて、火起こしの紐を引っ張ったり、お目当ての草花をじっくり探したりと夢中で活動しました。河合の自然に親しむよい機会になったと思います。

※火起こしに使うコウソの芯を長尾様にご提供いただきました。ありがとうございました。



6月のバラモリに続き、9月11日の飛騨市薬草フェスティバルに河合っ子マルシェが出店しました。たくさんのお客さんが来店しましたが、子どもたちは慣れた様子で接客やレジ打ちを行っていました。観光客の一人は、「子どもたちが元気に地域の特産物を紹介してくれてくれるので、こちらも元気になります。クズのお茶を買っていきます。」と話していました。